



今回は、相談所井本が岬陽町の「(有)マルヤマ小山商店」にお邪魔し、代表の立川哲夫さんにお話しを伺いました。

―事業の概要―

昭和43年に創業し、今年で53年目になります。三浦半島を中心に、遠くは伊豆半島や小田原市にある飲食店さんに向けてマグロの卸売販売をしています。

また、三崎朝市が設立された頃から約30年出店を続けており、住民の方は勿論、観光客の方々からもご支持を頂いております。

―コロナの影響は？―

昨年度の緊急事態宣言を受けてから、主要顧客である飲食店の多くが休業し、当社も多大な影響を受けています。

配送の見直しをはじめ、経費削減に努めています。厳しい状況は変わりません。



また、朝市も昨年の6月から再開していますが、来場客は減少しているのが実情です。

―三崎朝市協同組合の

理事長に就任されました―

このような状況を打破すべく、小規模ですが新たなイベントを検討中です。以前のような賑やかな朝市、お客様の笑顔が溢れる朝市を取り戻すために、組合員一同が団結していきたいと考えています。

自社だけでなく、三浦市全体の活性化も考えている立川社長。三崎朝市にも是非一度お邪魔してみたいかがでしょうか？

(会社)

\*三浦市岬陽町20-25

\*TEL 046-882-4598

\*定休日 水曜日

(三崎朝市)

\*三崎5丁目3806番地先

\*日曜 朝5時〜8時30分